

「生きる」を「活きる」に
導く看護



訪問
エリア

吹田市 豊中市 箕面市 池田市

来てくれたら“ホッ”とする。

いつもいただく言葉です。



赤ちゃんからお年寄まで
訪問看護はすべての年代の方がご利用になれます。

ななーるはこんな看護が得意です

認知症ケア

専門知識を活かした適切な対応で“生きづらさ”を緩和します。

ガン・心不全

不安に寄り添いながら、適切な判断で苦痛の緩和に導きます。

自宅看取り

時間と思いを大切に、後悔のない最期の時を支えます。

訪問看護を通して 在宅医療の基盤整備に貢献しています

2022年
10月
オープン



お宅へ訪問し、不安を安心に変えるお手伝いをいたします。

箕面ステーション

豊中サテライト

吹田サテライト

池田サテライト

急性期サテライト

急性期の看護に特化いたします。

ななーる 地域連携室

地域とステーションを繋ぎます。

研究機関 デベロップメントセンター

最先端の在宅看護を追求します。

詳しくは5ページへ

高齢化が急激に進んでいるわが国の医療は、施設中心から在宅中心へとシフトしています。ななーる訪問看護ステーションでは、変化する社会のニーズを的確にとらえ、訪問看護の実践と研究活動を連動し、時代に即した新たな看護を創造し続けることで、訪問看護の発展と在宅医療の基盤整備に貢献してまいります。

統括管理者 勝眞 久美子



私たちは、 人生の伴走者をめざしています



エリア・リーダー 上野 ゆり(看護師)

みんなイキイキ出来る場所

看護師の得意や強みを最大に活かして看護のレベルアップが図れる現場づくりに取り組みます。

オフィス・リーダー 上月 沙代

迅速な対応で安心を提供

ご連絡を頂いた時に「ほっ」と安心と温かさを提供できるような事務所運営を目指しています。

エリア・リーダー 井上 知子(看護師 保健師)

なな一ろの看護は無量大

利用者さまやご家族に教わることを大切にしながら、スタッフ全員が得意を活かし、看護を高めています。



金谷 玲子(看護師)



藤澤 実和(看護師)



古井 知香(看護師)



出口 桃香(相談員)

スペシャリストがチームの看護力を高めます

老人看護



長瀬 亜岐

(日本NP協議会 診療看護師
日本看護協会 老人看護専門看護師)

治療と看護の融合

複数の疾患を持ちながら自宅療養されている方々に、治療と看護を融合させて療養生活を支えられるようチームで取り組みます。

緩和ケア



松元 沙織

(日本看護協会
緩和ケア認定看護師)

難病



石川 武雅

(日本難病看護学会認定
難病看護師)



村田 都 (看護師)



篠原 まみ (看護師)



鶴留 麻衣子 (看護師)



望月 由佳里 (看護師)



城山 麻希 (看護師 保健師)



宝福 麻衣子 (看護師)



中上 明恵 (看護師)



鈴木 千絵 (看護師)



河野 愛希 (看護師)



田島 麻美 (看護師)



秋山 りさ (看護師)



濱野 友美 (看護師)



佐藤 禎子 (看護師)



高井 悠花 (看護師 保健師)



千飯 智恵子 (看護師)



佐尾 佐知子 (看護師 保健師)



玉那覇 千愛 (保険師)

意思決定の支援を重視

私たちは意思決定の支援を重視するため、対話で思いを惹きだすことから看護を始めて、その人が望む生き方の実現を支えています。

看護管理者 佐々木 早苗 (看護師)



心不全

岡田 悦代

(日本看護協会
慢性心不全看護認定看護師)



緩和ケア

坂井 友紀

(日本看護協会
緩和ケア認定看護師)



エビデンスに基づく看護を

看護実践を見つめて理論と重ねることで、経験や感覚だけに頼らず、エビデンスに基づく看護が実践できる力の育成を目指します。

教育担当者・博士(看護学)

関口 亮子 (看護師 保健師)

ななーる訪問看護ステーション デベロップメントセンター

わが国の医療の場は病院中心から在宅中心へとシフトし、在宅医療は日々進化しています。しかし在宅看護領域は研究の歴史が浅く、未開発の部分が多いのが現状です。

医療の進化や社会のニーズに対応し看護の力で市民の健康や暮らしを守るには、実践と研究を積み上げながら常に新たな在宅看護を追求することが必要です。

そのため研究機関を設立し、研究者と実践者が集い在宅看護にまつわる看護を実践・研究することで、超高齢社会における市民の健康課題の解決に寄与したいと考えました。

本研究機関では関係者だけではなく、外部の研究者や外部施設の方々をはじめ、学生も自由にアクセスできる場所を目指します。

研究活動

ステーション内の研究者が訪問看護の実践を検証するとともに、大阪大学大学院医学系研究科老年看護研究室をはじめ近隣の大学や研究機関との連携や共同研究に取り組み、在宅看護や周辺領域のエビデンスの構築に積極的に取り組みます。

研究者の一例

医療情報を安全に管理・共有するシステムに対する開発および研究を行う。



小玉 侑那

大阪大学大学院医学系研究科
修士後援課程在学中

訪問看護の人材育成を中心にICTを活用したシステムに関する研究を行う。



橋本 佐知子

大阪立大学大学院人間福祉学系
研究科修士後援課程在学中

専門的な看護の追求

超高齢社会では認知症高齢者が増え、多死社会を迎えるため緩和ケアが重視されます。また心不全バンデミックも予想されています。そのため「心不全」「緩和ケア」「認知症」を中軸にしなが、在宅療養が必須となる難病の方へのケアも追求します。



訪問看護師の育成

デベロップメントセンターでは、訪問看護師の育成にも積極的に取り組んでいます。在宅看護の基盤を形成するために、基礎看護学の研究者と連携して、学生時代に学習する看護の本質を見つめなおし、演習を通して看護技術のエビデンスを紐解きます。

インターシップ制度を 設けています



長期インターン
辻田 英帆
(大学院生)

看護学生・大学院生・病院勤務の看護師を対象にインターシップを随時受け入れ、訪問看護のすそ野を広げる活動に取り組んでいます。

ブログで
様子を
公開中



急性期特化型ステーション (急性期サテライト)

「長期入院はしたくない」そんな方を対象に、病院でしかできない治療を終えたらすぐ退院し、ご自宅に看護師が訪問して病院でのケアを継続します。

高度医療をご自宅で

在宅医療の進歩により、自宅でも高度な医療が受けられる時代です。「入院して病気が治っても、足腰が弱った」「認知症が進行した」そんなことにならないように、入院時の早期退院をサポートします。



ななーる地域連携室

地域連携室では、医療・介護の専門職のみならずとの協働を目指した勉強会の開催や、地域のみならずと触れ合うことに力を入れて、健康保持・増進にむけた取り組みを積極的に行っています。

ななーるカフェ（みんなの保健室）

地域の人と人を繋ぐ場所として、フリースペースを開放しています。地域の方々が主体となってお茶会をしたり、ご近所のお子さんに遊びに来てもらったりしながら、多世代が支え合って健康な暮らしが営める地域づくりのお手伝いをしています。



人と人の繋がりを大切にしたい関係者のみなさまや地域住民の方々と触れ合いを通して、訪問看護が身近な存在になれば嬉しいです。

地域連携室 鈴木 菜穂

ななーる地域連携室は、
豊中SDGs パートナーとして
活動しています

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



**箕面**

〒562-0003
箕面市西小路5丁目2-10-102
TEL:072-737-6312

豊中

〒560-0085
豊中市上新田3丁目6-12-101
TEL:06-6155-7316

吹田

〒564-0073
吹田市山手町1丁目16-16-101
TEL:06-6170-6715

池田

〒563-0047
池田市室町11-24-S101
TEL:072-734-7833

急性期サテライト

〒565-0874
吹田市古江台2丁目10-1-201
TEL:06-6318-7307

デベロップメントセンター

〒560-0085
豊中市上新田3丁目6-17-301
TEL:06-7892-7634

会社概要

企業理念	生きて生きる
会社名	テキックス株式会社
所在地	本社:吹田市山手町1丁目16-16-101
代表者	代表取締役 石田秀朗
創立	2008年2月1日
事業概要	<p>コンサルティング事業 看護部門は医療経営の要ということを前提に、組織が求める人材の採用と、職場を活性化する仕組みをつくり、看護師が生き生き働き、患者さんを救うヒーローとして活躍できる組織づくりを支援します。</p> <p>訪問看護事業 対象者の生きる力を惹き出すことが看護の役割だと規定し、在宅療養者の持てる力が最大限に発揮できるよう環境を整え、生きる意味を共に考え、療養中の暮らしに安心と楽しみを見出す看護を提供します。</p>

お問合せ窓口

24時間 365日対応

 **072-737-6312** info@nana-r.jp